

平成17年度公共用水域水質測定結果

1 根拠

水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）第15条

「都道府県知事は、公共用水域及び地下水の水質の汚濁の状況を常時監視しなければならない」

2 測定期間 平成17年4月 ～ 平成18年3月

3 測定項目

(1) 生活環境の保全に関する項目（10項目）

水素イオン濃度（pH）、溶存酸素量（DO）、生物化学的酸素要求量（BOD）、化学的酸素要求量（COD）、浮遊物質（SS）、n-ヘサキン抽出物質（油分等）、大腸菌群数、全窒素、全リン、全亜鉛

(2) 人の健康の保護に関する項目（26項目）

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、四塩化炭素、ジクロロメタン、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素

4 測定地点

(1) 河川：25河川（91地点）

比謝川、国場川、満名川、福地川、天願川、漢那川、羽地大川、我部祖河川、新川川、安波川、普久川、汀間川、久茂地川、安里川、安謝川、報得川、牧港川、辺野喜川、饒波川、源河川、平南川、大保川、宮良川、名蔵川、雄樋川

(2) 海域：11海域（63地点）

中城湾、与勝海域、金武湾、那覇港海域、名護湾、平良港、石垣港、川平湾、羽地内海、糸満海域、恩納海域

(3) 類型未指定海域：2海域（13地点）

与那覇湾、伊佐海域

5 測定機関：沖縄県（各保健所、衛生環境研究所）

沖縄総合事務局

民間分析機関

6 測定結果の概要

(1) 生活環境の保全に関する項目

① 25河川中、21河川で環境基準（BOD）を達成している。

② 11海域中、10海域で環境基準（COD）を達成している。

未達成河川、海域については表1のとおりである。

表1 環境基準未達成河川・海域

河川又は海域名	地点名	類型	基準値	測定結果の75%値
天願川	合流点下流 100m	B	3mg/L 以下	3.7mg/L
我部祖河川	石橋	A	2mg/L 以下	3.7mg/L
報得川	水位計設置点	E	10mg/L 以下	12mg/L
牧港川	牧港川取水場跡	C	5mg/L 以下	11mg/L
那覇港海域	那覇港内	A	2mg/L 以下	4.0mg/L
	泊港内			2.6mg/L

※ 75%値とは

年間の測定値を小さいものから順に並べ $0.75 \times n$ 番目（ n はデータ数）の値である。

環境基準の達成状況は、75%値が類型毎の基準値に適合しているかどうかで評価する。

(2) 人の健康の保護に関する項目

① 25河川中、16河川で環境基準を達成している。

② 海域は13海域全てにおいて環境基準を達成している。

未達成9河川については、ほう素が基準を超過していた。

超過した地点は全て汽水域にあり、超過原因は海水中のほう素の影響であると考えられる。

表2 ほう素超過地点

水域名	地点名	ほう素 (mg/L)		電気伝導度 (μ S/cm)	超過原因
		測定値	基準値		
国場川	那覇大橋	3.8	1	39,800	海水の影響
	真玉橋	3.0	1	32,500	〃
満名川	渡久地橋	3.0	1	36,000	〃
汀間川	嘉手苜橋から上流 200m	3.7	1	43,900	〃
久茂地川	泉崎橋	3.4	1	43,500	〃
安里川	蔡温橋下流 200m の橋	1.8	1	12,200	〃
饒波川	石火矢橋	3.6	1	24,600	〃
安謝川	安謝橋	3.3	1	39,000	〃
安波川	安波大橋	1.1	1	13,000	〃
普久川	御拝橋	1.4	1	16,000	〃

※電気伝導度（単位： μ S/cm（マイクロジーメンス毎センチメートル））とは

電気の流れやすさを示す値。海水中には塩分（塩化ナトリウム）などが含まれているため、河川水（淡水）より電気が流れやすく、電気伝導度が高い（海水の電気伝導度は約4万）。

一般的な沖縄の河川水は数百程度であるが、汽水域で海水が混じり合うと1万以上の値を示す。

ほう素は海水中に 4.5mg/L 含まれているため、汽水域で海水が混じり合うとほう素が基準値を超過することがある。

7 環境基準達成率の状況（BOD又はCOD）

(1)河川

環境基準達成率は89%であった（表3）

基準未達成水域数が昨年度の5から4へ減少し、環境基準達成率は昨年度よりやや増加している。

(2)海域

環境基準達成率は92%であった（表3）

平成12年度から14年度まで環境基準達成率100%を維持していたが、平成15年度から那覇港海域が環境基準を超過し、環境基準達成率も92%に減少。平成17年度も92%となり3年連続横ばいの状況である。

過去10年の推移については図1のとおりであり、また、各水域各地点の過去3年の達成状況は表4のとおりである。

表3 平成17年度環境基準達成率

	類型指定水域数 (A)	達成水域数 (B)	達成率 (B/A × 100)	H16 年度達成率 (参考)
河川	36水域	32水域	89%	86%
海域	12水域	11水域	92%	92%
全体	48水域	43水域	90%	88%

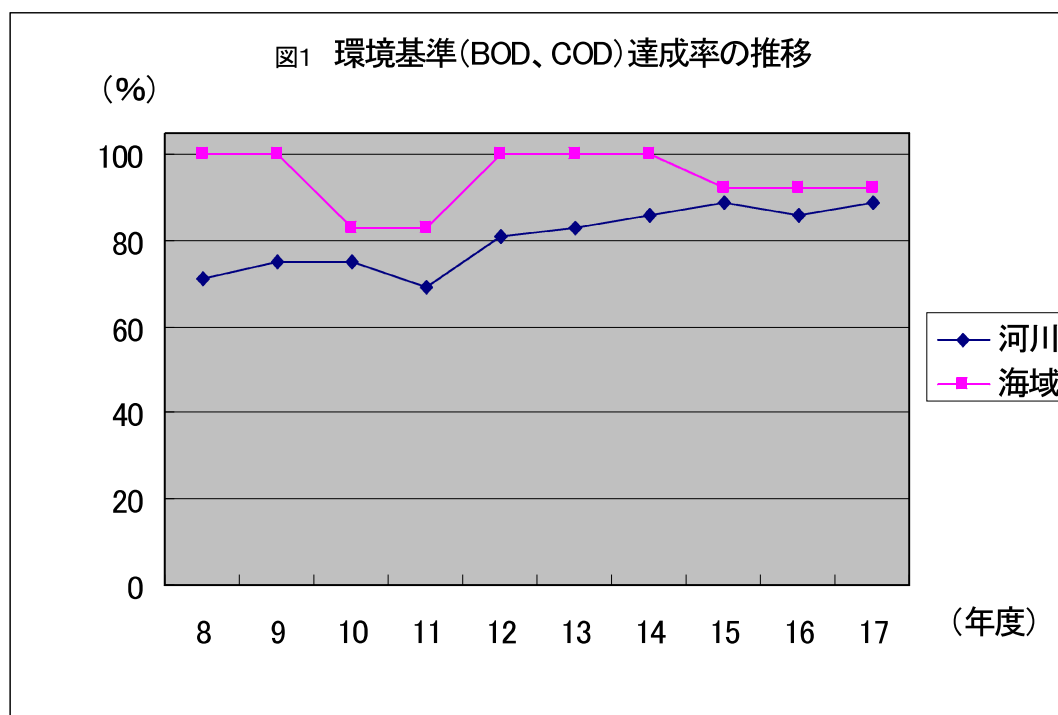


表4 河川及び海域の水質の環境基準の達成状況

(1) 河川							(2) 海域										
河川 No	水域 No	環境基準 類型指定 水域名	類 型	基 準 値	環 境 基 準 点	BOD75%値			海域 No	水域 No	環境基準 類型指定 水域名	類 型	基 準 値	環 境 基 準 点	COD75%値		
						H15	H16	H17							H15	H16	H17
1	1	比謝川(1)	B	3	比謝川ポンプ場	2.2	1.3	2.0	1	1	中城湾	A	2	当添海岸	1.8	1.8	1.2
	2	比謝川(2)	C	5	トニー橋	3.6	2.2	2.1						湾内2	1.0	1.6	1.2
	3	比謝川(3)	C	5	与那原川合流点	4.9	3.8	3.4						湾内3	0.8	1.4	1.2
2	4	国場川(1)	C	5	那覇大橋	2.6	2.4	3.6	2	2	与勝海域	A	2	埋立地西海岸	<0.5	<0.5	0.6
	5	国場川(2)	E	10	真玉橋	7.5	4.5	7.4	3	3	金武湾	A	2	天願川河口地先	<0.5	<0.5	0.8
3	6	満名川(1)	A	2	渡久地橋	1.2	0.7	0.8						石川ビーチ沖	0.6	0.6	0.8
	7	満名川(2)	A	2	伊野波川合流点	1.0	1.3	0.8						湾口中央	<0.5	<0.5	0.6
4	8	福地川	A	2	福地ダム	1.0	0.5	1.0	4	4	那覇港海 域	A	2	那覇港沖	1.0	1.4	1.3
5	9	天願川(1)	B	3	河口	1.6	1.3	1.8						那覇港内	2.1	2.1	2.5
	10	天願川(2)	B	3	合流点下流100m	3.3	4.4	3.7						那覇新港入口	1.1	1.4	1.2
6	11	漢那川	A	2	漢那ダム	1.1	0.9	1.0						泊港内	1.8	2.2	2.6
7	12	羽地大川	A	2	名護市取水点	1.4	1.4	1.1						自謝加瀬東	1.3	1.2	0.7
8	13	我部祖河川(1)	A	2	石橋	2.9	4.3	3.7	5	5	名護湾	A	2	名護海岸	1.6	1.4	1.4
	14	我部祖河川(2)	A	2	奈佐田川合流点～上流100m	2.4	2.3	1.8						湾内	1.5	1.4	1.5
	15	我部祖河川(3)	A	2	奈佐田川合流点～支川上流100m	1.0	1.0	0.9						部間海岸	1.4	1.4	1.3
9	16	新川川(1)	A	2	下流の高江橋	1.4	0.9	1.0	6	6	平良港	A	2	第3埠頭北端から 北へ300m	<0.5	1.0	1.0
	17	新川川(2)	A	2	新川ダム	0.9	0.5	1.3	7	7	石垣港	A	2	浜崎地区南埠頭埋立予定 地から西へ300m	1.4	0.8	2.0
10	18	安波川(1)	A	2	安波大橋	0.8	0.7	0.9						8	8	川平湾	A
11	19	安波川(2)	A	2	安波小中校後方	1.1	0.9	1.0	9	9	羽地内海 (1)	B	3				
	20	普久川(1)	A	2	御拝橋	0.8	0.9	1.0						呉我船揚場から北400m	1.8	1.7	1.7
12	21	普久川(2)	A	2	御拝橋上流420mの沢	0.9	1.0	0.8	10	10	羽地内海 (2)	A	2	羽地内海中央	1.9	1.6	1.5
	22	汀間川(1)	A	2	嘉手苅橋から上流200m	1.2	1.6	1.2						内海北水路南端	1.5	1.6	1.3
13	23	汀間川(2)	A	2	三原小中学校前堰堤上流50m橋	0.8	1.2	0.9	10	11	糸満海域	A	2	糸満漁港	1.8	1.9	1.4
14	24	久茂地川	C	5	泉崎橋	3.1	2.4	2.7						糸満漁港沖	1.4	1.5	1.1
15	25	安里川	D	8	蔡温橋下流200mの橋	3.9	3.8	4.4	11	12	恩納海域	A	2	岡波岩東	1.4	1.4	1.1
16	26	安謝川	C	5	安謝橋	6.1	3.4	2.5						伊武部海岸地先	1.5	1.2	1.4
17	27	報得川	E	10	水位計設置点	10	8.1	12	11	12	恩納海域	A	2	恩納漁港地先	1.5	1.4	1.3
18	28	牧港川	C	5	牧港川取水場跡	13	11	11						富着海岸地先	1.5	1.3	1.3
19	29	辺野喜川	A	2	辺野喜橋	0.8	0.5	1.1	11	12	恩納海域	A	2	長浜海岸地先	1.5	1.4	1.4
20	30	饒波川	D	8	石火矢橋	7.2	4.7	4.1						環境基準未達成水域数			1
21	31	源河川	A	2	取水場	1.4	0.5	0.5	環境基準類型指定水域数			12	12	12			
22	32	平南川	A	2	アサカ橋下流30m	1.1	1.0	1.1	達成率(%)			92	92	92			
23	33	大保川	A	2	田港橋	1.1	1.0	0.9	※ 網掛けは、環境基準不適合								
24	34	宮良川	A	2	平喜名橋	1.7	1.6	1.1									
25	35	名蔵川	A	2	石糖取水場前	1.1	0.8	1.0	環境基準未達成水域数								
25	36	雄樋川	D	8	前川	6.4	4.6	4.7									
						11	14	6.3	環境基準類型指定水域数								
						4	5	4									
						36	36	36	達成率(%)								
						89	86	89									

※ 網掛けは、環境基準不適合

達成率の計算式

$$\text{達成率(％)} = \frac{\text{環境基準達成水域数}}{\text{指定水域数}} \times 100$$

平成17年度地下水水質測定結果

1 目的

水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）第15条の規定に基づき、地下水の水質汚濁状況の常時監視を行う。

2 調査区分

(1) 概況調査（中部市町村14地点）

① 県内を4ブロックに分けローテーションで地域ごとの全体的な地下水質の状況把握を目的とした調査である。

平成17年度は中部市町村で人の健康の保護に関する項目（カドミウム等26項目）について調査した。

② 調査対象は浦添市、西原町、宜野湾市、沖縄市、中城村、北中城村、北谷町、嘉手納町、読谷村、恩納村各1地点。

うるま市4地点（旧具志川市、旧石川市、旧勝連町、旧与那城町各1地点）。

(2) 定期モニタリング調査（10市町村17地点）

① 概況調査等において環境基準を超過した地下水の継続的な監視を目的とした調査である。概況調査時の検出項目を調査した。

② 調査対象は豊見城市、嘉手納町、石垣市、伊良部町及び中城村は各1地点。

浦添市、恩納村は各2地点。うるま市は旧石川市2地点、旧与那城町1地点の計3地点。

沖縄市は5地点。

3 調査期間：平成17年4月～平成18年3月

4 調査項目（26項目）

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、テトラクロロエチレン、四塩化炭素、ジクロロメタン、1,2-ジクロロエタン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、チウラム、シマジン、1,3-ジクロロプロピレン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ふっ素、ほう素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

5 調査機関

沖縄県衛生環境研究所及び民間分析機関

6 調査結果

(1) 概況調査

北谷町で調査した1地点において環境基準を超過した。

北谷町桑江 井戸（トイレ用中水・散水用）井戸深度3.6m

超過物質 砒素 環境基準値 0.01mg/L 検出値 0.033mg/L

(2) 定期モニタリング調査（別紙参照）

① 総水銀・アルキル水銀

※4地点で調査を行ったところ2地点（沖縄市知花）で環境基準を超過した。

※アルキル水銀は全ての地点において不検出であった。

② 砒素

※8地点で調査を行ったところ6地点（浦添市屋富祖、当山、沖縄市与儀、うるま市石川、うるま市屋慶名、恩納村谷茶）で環境基準を超過した。

③ トリクロロエチレン及びテトラクロロエチレン

※3地点で調査を行ったところ環境基準の超過はなかった。

④ 1,1,1-トリクロロエタン

※全3地点で不検出であった。

⑤ 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

※1地点で調査を行ったところ環境基準の超過はなかった。

※総水銀・アルキル水銀・VOCについては1地点の定期モニタリング井戸廃止の為欠測。但し、周辺井戸にて参考値として測定したが、環境基準の超過はなかった。周辺井戸については、平成18年度の定期モニタリングより観測井戸とすることを決定。

地下水質測定結果

(1) 概況調査

(単位：mg/L)

市 町 村 名		浦添市	西原町	宜野湾市	沖縄市
地 区 名		牧港	森川	大山	諸見里
採 水 年 月 日		H17. 8. 11	H17. 8. 24	H17. 11. 10	H17. 11. 10
pH		7.1	6.9	7.3	7.5
	環境基準値				
カドミウム	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
全シアン	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
鉛	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
六価クロム	0.05以下	不検出	不検出	不検出	不検出
砒素	0.01以下	不検出	0.005	不検出	不検出
総水銀	0.0005以下	不検出	不検出	不検出	不検出
アルキル水銀	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
P C B	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
トリクロロエチレン(TCE)	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出
テトラクロロエチレン(PCE)	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
四塩化炭素	0.002以下	不検出	不検出	不検出	不検出
ジクロロメタン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 2-ジクロロエタン	0.004以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 1, 1-トリクロロエタン(MC)	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 1-ジクロロエチレン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	不検出
チラウム	0.006以下	不検出	不検出	不検出	不検出
シマジン	0.003以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 3-ジクロロプロペン	0.002以下	不検出	不検出	不検出	不検出
チオベンカルブ	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出
ベンゼン	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
セレン	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	3	1.8	2.6	4.5
ふっ素	0.8以下	不検出	不検出	0.06	0.08
ほう素	1以下	0.032	0.018	0.041	0.095

地下水質測定結果

(2) 概況調査

(単位: mg/L)

市 町 村 名		うるま市	うるま市	うるま市	うるま市
地 区 名		具志川	石川山城	与那城	勝連平安名
採 水 年 月 日		H17. 11. 11	H17. 11. 11	H17. 11. 11	H17. 11. 11
pH		7.3	7.5	7.4	7.5
	環境基準値				
カドミウム	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
全シアン	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
鉛	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
六価クロム	0.05以下	不検出	不検出	不検出	不検出
砒素	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
総水銀	0.0005以下	不検出	不検出	不検出	不検出
アルキル水銀	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
P C B	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
トリクロロエチレン(TCE)	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出
テトラクロロエチレン(PCE)	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
四塩化炭素	0.002以下	不検出	不検出	不検出	不検出
ジクロロメタン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,1,1-トリクロロエタン(MC)	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,1-ジクロロエチレン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	不検出
チラウム	0.006以下	不検出	不検出	不検出	不検出
シマジン	0.003以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,3-ジクロロプロペン	0.002以下	不検出	不検出	不検出	不検出
チオベンカルブ	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出
ベンゼン	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
セレン	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	5.2	2.8	2.7	5.1
ふっ素	0.8以下	不検出	0.05	不検出	0.09
ほう素	1以下	0.13	0.018	0.022	0.030

地下水質測定結果

(3) 概況調査

(単位：mg/L)

市 町 村 名		中城村	北中城村	北谷町	嘉手納町
地 区 名		伊舎堂	菰道	桑江	水釜
採 水 年 月 日		H17. 11. 21	H17. 11. 21	H17. 11. 10	H17. 11. 10
pH		7.3	8.0	7.1	7.5
	環境基準値				
カドミウム	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
全シアン	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
鉛	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
六価クロム	0.05以下	不検出	不検出	不検出	不検出
砒素	0.01以下	不検出	不検出	0.033	不検出
総水銀	0.0005以下	不検出	不検出	不検出	不検出
アルキル水銀	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
P C B	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出
トリクロロエチレン(TCE)	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出
テトラクロロエチレン(PCE)	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
四塩化炭素	0.002以下	不検出	不検出	不検出	不検出
ジクロロメタン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,1,1-トリクロロエタン(MC)	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,1-ジクロロエチレン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	不検出
チラウム	0.006以下	不検出	不検出	不検出	不検出
シマジン	0.003以下	不検出	不検出	不検出	不検出
1,3-ジクロロプロペン	0.002以下	不検出	不検出	不検出	不検出
チオベンカルブ	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出
ベンゼン	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
セレン	0.01以下	不検出	不検出	不検出	不検出
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	2.7	2	不検出	0.5
ふっ素	0.8以下	0.13	不検出	不検出	不検出
ほう素	1以下	0.098	0.041	0.041	0.068

地下水質測定結果

(4) 概況調査

(単位: mg/L)

市 町 村 名		読谷村	恩納村		
地 区 名		瀬名波	仲泊		
採 水 年 月 日		H17. 11. 10	H17. 11. 10		
pH	環境基準値	7.5	7.2		
カドミウム	0.01以下	不検出	不検出		
全シアン	検出されないこと	不検出	不検出		
鉛	0.01以下	不検出	不検出		
六価クロム	0.05以下	不検出	不検出		
砒素	0.01以下	不検出	不検出		
総水銀	0.0005以下	不検出	不検出		
アルキル水銀	検出されないこと	不検出	不検出		
P C B	検出されないこと	不検出	不検出		
トリクロロエチレン(TCE)	0.03以下	不検出	不検出		
テトラクロロエチレン(PCE)	0.01以下	不検出	不検出		
四塩化炭素	0.002以下	不検出	不検出		
ジクロロメタン	0.02以下	不検出	不検出		
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	不検出	不検出		
1,1,1-トリクロロエタン(MC)	1以下	不検出	不検出		
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	不検出	不検出		
1,1-ジクロロエチレン	0.02以下	不検出	不検出		
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	不検出	不検出		
チラウム	0.006以下	不検出	不検出		
シマジン	0.003以下	不検出	不検出		
1,3-ジクロロプロペン	0.002以下	不検出	不検出		
チオベンカルブ	0.02以下	不検出	不検出		
ベンゼン	0.01以下	不検出	不検出		
セレン	0.01以下	不検出	不検出		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	6.2	0.1		
ふっ素	0.8以下	不検出	0.07		
ほう素	1以下	0.031	0.029		

(2) 地下水定期モニタリング

(単位：mg/L)

市町村	字 井戸番号	種別	砒素	総水銀	メチル水銀	トリ クロエチレン	テトラクロ エチレン	1,1,1-トリ クロエタン	硝酸性窒素及び 亜硝酸正窒素
		環境 基準	0.01 以下	0.0005 以下	検出され ないこと	0.03以下	0.01以下	1以下	10以下
浦添市	屋富祖 000100	井戸	0.14	-	-	-	-	-	-
	当山 000100	井戸	0.039	-	-	-	-	-	-
豊見城市	高嶺 010100	湧水	-	-	-	不検出	0.0014	不検出	-
沖縄市	登川 000100	井戸	-	測定不能	測定不能	-	-	-	-
	登川 000200	井戸	-	不検出	不検出	-	-	-	-
	知花 000300	井戸	-	0.0008	不検出	-	-	-	-
	知花 000400	井戸	-	0.0007	不検出	-	-	-	-
	与儀 000100	井戸	0.045	-	-	-	-	-	-
嘉手納町	屋良 010100	湧水	-	-	-	0.012	0.0014	不検出	-
石垣市	登野城 000100	井戸	-	-	-	不検出	0.0006	不検出	-
うるま市	石川 000200	井戸	0.016	-	-	-	-	-	-
	嘉手苺 000100	井戸	-	不検出	不検出	-	-	-	-
	屋慶名 000100	井戸	0.034	-	-	-	-	-	-
中城村	奥間 000100	井戸	不検出	-	-	-	-	-	-
恩納村	谷茶 000200	井戸	0.1	-	-	-	-	-	-
	谷茶 000300	井戸	0.006	-	-	-	-	-	-
伊良部町	仲地 000100	井戸	-	-	-	-	-	-	8.4

※参考値

沖縄市	登川	井戸	-	不検出	不検出	-	-	-	-
-----	----	----	---	-----	-----	---	---	---	---

※沖縄市登川の定期モニタリング地点については井戸廃止の為平成17年度データ欠測近傍の井戸の測定値を参考値として添付。平成17年度環境審議会により平成18年度以降の定期モニタリング井戸とすることを決定。

※原因究明調査の結果、うるま市嘉手苺、沖縄市登川・知花の水銀については自然由来の可能性が高いことが判明。

※原因究明調査の結果、浦添市屋富祖・当山、沖縄市与儀、うるま市屋慶名、恩納村谷茶の砒素については自然由来の可能性が高いことが判明。